

## 2021年度 事業報告書（都庁用）

（2021年 8月 1日から 2022年 7月 31日まで）

特定非営利活動法人 サイト・バイ・サイト・インターナショナル

令和3年8月から令和4年7月までのカンボジア事務所の活動報告

### 1. 事業の成果

昨年度は新型コロナの流行により、カンボジア国内で日本よりも厳しい規制が幾度も施行されましたが、本年度は感染者の減少により、規制が徐々に解除されてきました。それでも当団体が活動面や経済面で様々な困難に直面しているのは変わりません。しかし、25年に渡る当団体のカンボジアの救急医療支援事業は保健省や公立医療機関から高く評価されています。そして本年度は日本の二つの学生団体が蘇生法訓練マネキンを寄贈し、公立病院での蘇生法講習会を開催するなど、明るいニュースがいくつもありました。

#### （1）カンボジア救急医療支援事業 訓練事業

・平成3年9月に3回、翌年3月に1回、当団体はカンボジア赤十字プノンペン支部と CAMSAFE とともに、二日間にわたる救命及び交通安全講習会を開催しました。

も出席され、コロナ禍で参加者は選ばれた赤十字会員や青年ボランティアたちが日本やカンボジアの専門家から心肺蘇生法や応急手当、交通安全についての講習を受けました。彫刻のチームワークで一人でも多くの命が救われることを願います。

・平成11月11日と12日、当団体は、緊急医療救命講習会（成人の心肺蘇生法と気管挿管）をカンポット州のコンポントラッチ州立病院で開催しました。同病院はカンボジアの南のベトナム国境に近く15人の医療者が参加しました。講師は、と CAMSAFE の応急手当専門家です。参加者は皆、コロナ感染者も含めた患者の救命のための大切なスキルを、同僚たちと共に熱心に学びました。講習会終了後に、当団体は日本の簡易心肺蘇生訓練具と子供用のマスクをに寄付しました。同医師は、地元の青少年への救命講習会に使う予定です。（同病院には、日本の学生団体が当団体を通じてベッドサイドモニターを寄贈しています。）

・平成4年5月4日、国立クメール・ソビエト病院にて新生児蘇生法講習会を実施しました。講師は日本人産婦人科医です。受講者は小児科と産婦人科の37人の医師や看護師、助産師です。のスライド資料には多くの写真や動画が含まれて、受講者がより理解しやすいようになっていました。実技の時間には、皆が熱心に取り組んでいました。当団体はこれからもレベル毎に分けるなどして講習会を継続し、より多くの小さな赤ん坊の命が救われるように取り組んでいきます。

#### （2）カンボジア救急医療支援事業 寄贈事業

・平成4年6月、当団体からカンボジアのプノンペン赤十字支部に寄贈された消防服や靴などがプノンペン警察消防に寄贈されました。寄贈式には、や、  
、日本の専門家、CAMSAFE の専門家などが出席しました。日本で寄贈して下さった

南里ポンプ(株)、(株)モリタテクノス、(株)モリタの皆様、そして協力いただいた[REDACTED]、日本で輸送のためにボランティアして下さった皆様に感謝します。プノンペンには漏電などによる火災が多く、寄贈後も火災が発生し、警察消防のチームは直ちにこれを着用して出動して行きました！

### (3) カンボジア救急医療支援事業 メディア

・7月プノンペンポスト紙（紙とオンラインで約15万人講読）の、カンボジアの救急搬送についての記事に、[REDACTED]のコメントが引用されました。「サイド・バイ・サイド・インターナショナル(SBSI)カンボジア事務所の[REDACTED]は先週、カンボジアにおいて、救急搬送の進歩を見て喜んでいと語った。[REDACTED]は、2008年にSBSIが公立病院への数台の救急車の寄贈と訓練を支援した頃は重傷者でさえ救急車で運ばれることを拒否するケースも多かったが、現在、ほとんどの人は交通事故の後に救急車を呼ぶことを躊躇しない、と述べた。また、SBSIは救急車と医療機器を寄贈する対象は、それらをきちんと管理し、公共の利益のために使用すると信頼できる機関であると述べた・・・営利目的で救急車サービスを運営し、患者にひどい扱いをする民間病院もあることは聞いている。この分野で改善が見られることを願っている」と付け加えた。」

### (4) カンボジア救急医療支援事業 日本の大学生の活躍

・日本の学生団体 GRAPHIS（東京）が、日本から乳児蘇生訓練用マネキン2体やカンボジア語の蘇生法マニュアルを当団体に寄贈しました。また、香川大学の学生団体 U-Dawn も、クラウドファンディングを通じて購入した新生児蘇生訓練用マネキン2体と気道挿管器具一式を寄贈しました。いずれも本年度のカンボジア赤十字プノンペン支部や公立病院での医療者向け講習会で大いに活用されました。この困難な状況下でもカンボジアの幼い命を救うための暖かな貢献と若者パワーにカンボジアのパートナーたちも心打たれていました。カンボジアの新生児死亡率は年々低下しているものの、2011年には出生1000人中、約21人で、日本では2人以下です。この貴重な訓練機器を使って医療者向けの講習会を実施して、貴い小さな命が守られるように努めます。

## 2021年度事業報告書

(2021年8月1日から 2022年7月31日まで)

## 2. 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動サイド・バイ・サイド・インターナショナルに係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 人数	受益対象 者の範囲 及び人数	支出額 (千円)
国の内外を問わず貧困や災害で苦しむ人々への、食料、医療機器等の援助	カンボジア赤十字のボランティアリーダーに応急手当講習会を実施して、救命率を向上させる	2021-9-8&9 2021-9-13&14 2021-9-21&22 2022-3-23&24	首都プノンペン	10名	受講者55人 人	¥304千円 〔物資寄附 ¥〕
国の内外を問わず貧困や災害で苦しむ人々への、食料、医療機器等の援助	コンポントラッチ州立病院の救急医療従事者に対する講習によって、地方での救命率を向上させる	2021-11-11 &12	カンボット州	4人	受講者15人 住民8万人	¥91.8(千円)
国の内外を問わず貧困や災害で苦しむ人々への、食料、医療機器等の援助	国立クメール・ソビエト病院で小児科と産婦人科の医療者のための新生児蘇生法の講習会を通して、新生児の救命率向上をめざす。	2022年5月4 日	首都プノンペン	5人	受講者37 人 妊婦年間 3千人	¥68.8(千円)
国の内外を問わず貧困や災害で苦しむ人々への、食料、医療機器等の援助	日本から届いた消防服やヘルメット、ブーツなどをプノンペン赤十字を通じてプノンペン警察消防に寄贈	2022年6月 15日	首都プノンペン	5人	警察消防 官200人	¥0円

2021年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

2021年8月1日～2022年7月31日

特定非営利活動法人サイド・バイ・サイド・  
インターナショナル

(単位:円)

科 目	金 額	小計・合計
<b>(A) 経常収益</b>		
1 受取会費		254,000
正会員受取会費	248,000	
賛助会員受取会費	6,000	
2 受取寄附金	2,174,871	2,174,871
受取寄附金		
施設等受入評価益		
3 受取助成金等		0
受取補助金		
4 事業収益		0
事業収益		
事業収益		
5 その他の収益		444
受取利息	444	
雑収入		
<b>経常収益計</b>		<b>2,429,315</b>
<b>(B) 経常費用</b>		
1 事業費		48,388
(1) 人件費	21,538	
給料手当		
役員報酬		
退職給付費用		
福利厚生費	26,860	
(2) その他の経費		1,966,083
水道光熱費	13,698	
消耗品費	106,793	
旅費交通費	207,116	
保険料	96,070	
通信費	24,230	
業務委託費	665,994	
会議費	37,187	
地代家賃	597,688	
支出寄付金	12,539	
雑費	204,788	
<b>事業費計</b>		<b>2,014,481</b>
2 管理費		650,000
(1) 人件費	600,000	
役員報酬		
給料手当	50,000	
退職給付費用		
福利厚生費		
(2) その他の経費		604,840
車両関係費	130,525	
消耗品費	2,085	
支払保険料		
租税公課	600	
接待交際費		
旅費交通費	26,800	
通信費	7,430	
支払手数料	13,850	
会議費	23,550	
諸会費		
支払寄付金		
地代家賃	600,000	
<b>管理費計</b>		<b>1,454,840</b>
<b>経常費用計</b>		<b>3,469,321</b>
<b>当期経常増減額 (A) - (B) ... ①</b>		<b>-1,040,006</b>
<b>(C) 経常外収益</b>		
雑収入	0	
過年度損益修正益		
<b>経常外収益計</b>		<b>0</b>
<b>(D) 経常外費用</b>		
為替差損		
災害損失		
過年度損益修正損		
<b>経常外費用計</b>		<b>0</b>
<b>当期経常外増減額 (C) - (D) ... ②</b>		<b>0</b>
<b>税引前増減正味財産増減額 (1) + (2) ... ③</b>		<b>-1,040,006</b>
法人税、住民税及び事業税 ... ④		
前期繰越正味財産額 ... ⑤		923,387
<b>次期繰越正味財産額 ③ - ④ + ⑤</b>		<b>-116,619</b>

## 2021年度 貸借対照表

2022年7月31日

特定非営利活動法人サイド・バイ・サイド・  
インターナショナル

科 目	金 額	小計・合計
<b>【A】 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金 未収金 仮払金	306,215	
流動資産合計・・・①		306,215
2 固定資産		
(1) 有形固定資産 車両運搬具 什器備品		
(2) 無形固定資産 ソフトウェア 借地権		
(3) 投資その他の資産 敷金 長期貸付金		
固定資産合計・・・②		
<b>【A】 資産合計 ①+②</b>		306,215
<b>【B-1】 負債の部</b>		
1 流動負債		
未払金 短期借入金	422,834	
流動負債合計・・・③		422,834
2 固定負債		
長期借入金 退職給付引当金		
固定負債合計・・・④		
<b>負債合計 ③+④</b>		422,834
<b>【B-2】 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産額	923,387	
当期正味財産増減額	-1,040,006	
<b>正味財産合計</b>		-116,619
<b>【B】 負債及び正味財産合計 【B-1】 + 【B-2】</b>		306,215

## 2021年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人サイド・バイ・サイド・インターナショナル

## 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改定 NPO法人会計基準協議会)によっています。

## (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸試算の評価基準は原価基準により、評価方法は最終仕入原価法によっています。

## (2) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具及び什器備品の減価償却は定率法によっています。

## (3) 引当金の計上基準

## ・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。

## (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。

また計上額の算出方法は「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

## (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

## 2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	カンボジア 救急事業	貧困等自 立事業	被災地支 援事業	事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	254,000				254,000		254,000
2. 受取寄附金	2,174,871				2,174,871		2,174,871
3. 受取助成金等					0		0
4. 事業収益					0		0
5. その他収益	444				444		444
経常収益計	2,429,315	0	0	0	2,429,315	0	2,429,315
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	21,538				21,538	50,000	71,538
役員報酬					0	600,000	600,000
退職給付費用					0		0
福利厚生費	26,860				26,860		26,860
人件費計	48,398	0	0	0	48,398	650,000	698,398
(2) その他経費							
水道光熱費	13,698				13,698		13,698
消耗品費	106,793				106,793	2,085	108,878
旅費交通費	207,116				207,116	26,800	233,916
保険料	96,070				96,070		96,070
通信費	24,230				24,230	7,430	31,660
車両関連費					0	130,525	130,525
業務委託費	665,994				665,994		665,994
会議費	37,187				37,187	23,550	60,737
租税公課					0	600	600
諸会費					0		0
地代家賃	597,668				597,668	600,000	1,197,668
支払手数料					0	13,850	13,850
支払保険料					0		0
支出寄付金	12,539				12,539		12,539
雑費	204,788				204,788		204,788
為替差損					0		0
その他経費計	1,966,083	0	0	0	1,966,083	804,840	2,770,923
経常費用計	2,014,481	0	0	0	2,014,481	1,454,840	3,469,321
当期経常増減額	414,834	0	0	0	414,834	-1,454,840	-1,040,006

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

4. 用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。  
当法人の正味財産は 円ですが、そのうち 円は、下記のように用途が特定されています。  
したがって用途が制約されていない正味財産は 円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具						
什器備品						
.....						
無形固定資産						
.....						
投資その他の資産						
敷金						
.....						
合計						

6. 借入金の内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	2,939	650,000	230,105	422,834
合計	2,939	650,000	230,105	422,834

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配人と
(活動計算書) 受取寄付金	2,174,871	680,000	0
活動計算書計	2,174,871	680,000	0
(貸借対照表) 短期借入金	422,834	422,834	0
貸借対照表計	422,834	422,834	0

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法
- ・ その他の事業に係る資産の状況

## 2021年度 財産目録

2022年7月31日

特定非営利活動法人サイド・バイ・サイド・インターナショナル

科 目		金額	小 計	合 計
<b>(A) 資 産 の 部</b>				
<b>1 流動資産</b>				
現金預金				306,215
手元現金			15,611	
みずほ銀行 世田谷支店 普通預金	82,141			
カンボジア 普通預金	206,123			
ゆうちょ銀行 普通預金	2,340	290,604		
仮払金				
棚卸資産				
販売用寄附物品				
流動資産合計・・・①				306,215
<b>2 固定資産</b>				
<b>(1) 有形固定資産</b>				
車両運搬具				
什器備品				
<b>(2) 無形固定資産</b>				
ソフトウェア				
借地権				
<b>(3) 投資その他の資産</b>				
敷金				
長期貸付金				
固定資産合計・・・②				0
<b>【A】資産合計 ①+②</b>				<b>306,215</b>
<b>(B-1) 負 債 の 部</b>				
<b>1 流動負債</b>				
短期借入金		422,834		422,834
預り金				
源泉徴収税				
流動負債合計・・・③				422,834
<b>2 固定負債</b>				
長期借入金				
退職給付引当金				
固定負債合計・・・④				
<b>【B-1】負債合計 ③+④</b>				<b>422,834</b>
<b>【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】</b>				<b>-116,619</b>



## 2021年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人サイド・バイ・サイド・インター  
ナショナル

## 1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

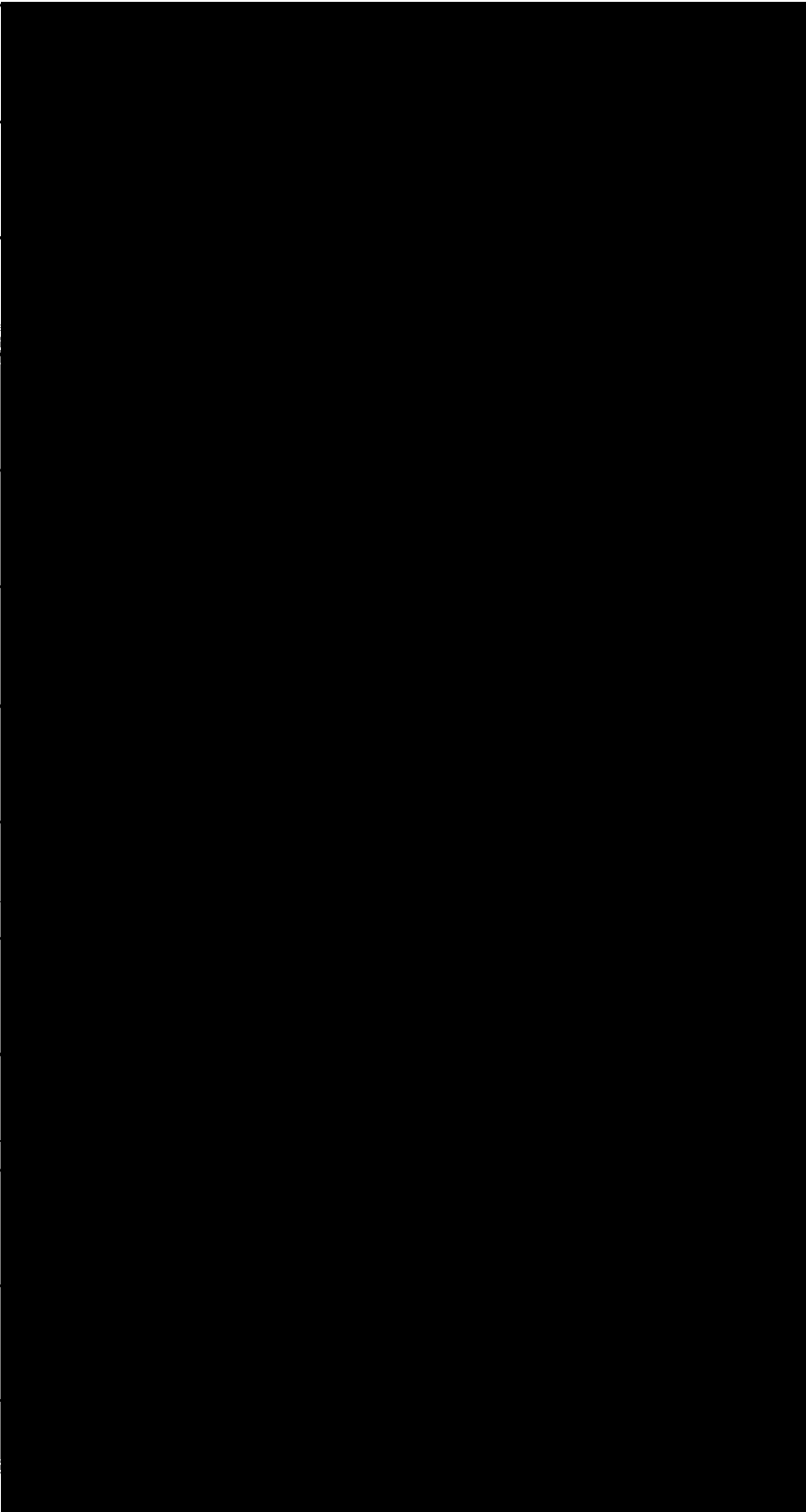
## 2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名		
1	理事	ササキアキコ	2021年 8月 1日 ～ 2022年 7月 31日	2021年 8月 1日 ～ 2022年 7月 31日
		佐々木明子		
2	理事	イシカワユウジ	2021年 8月 1日 ～ 2022年 7月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		石川 雄志		
3	理事	コバヤシケンジ	2021年 8月 1日 ～ 2022年 7月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		小林 賢治		
4	理事	ゴトウナツコ	2021年 8月 1日 ～ 2022年 7月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		後藤奈津子		
5	理事	サイトウシンイチ	2021年 8月 1日 ～ 2022年 7月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		齋藤 眞一		
6	理事	アキヤマナナコ	2021年 8月 1日 ～ 2022年 7月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		秋山七奈子		
7	監事	ヨシナガコウイチ	2021年 8月 1日 ～ 2022年 7月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		吉永 鴻一		
8	監事	スズキヨシオ	2021年 8月 1日 ～ 2022年 7月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		鈴木 淑夫		

## 社員のうち10人以上の者の名簿

2022年 7月 31日現在

特定非営利活動法人サイド・バイ・サイド・インターナショナル

	氏 名	
1	桑原 誓史	
2	岩崎 祐子	
3	小浜 すみ子	
4	吉田京子	
5	合田義範	
6	吉永鴻一	
7	佐々木浩二	
8	小林賢治	
9	藤井 惇子	
10	川又 崇浩	
11	岩井 暁子	
12	鈴木淑夫	

特定非営利活動法人  
サイド・バイ・サイド・インターナショナル  
理事長 佐々木 明子 殿

## 監査報告書

2021年8月1日から2022年7月31日までの監事の職務の執行に関して、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告します。

私は、理事の業務執行の状況に関する監査に当たっては、新型コロナの流行もあり、感染予防の理由から理事会や活動報告会からの議題資料を受けおり、個別に会い、必要と認める場合には質問を行った。

### 1 監査の概要

監事が定めた監査の方針に従い、理事等から事業活動の報告を聴取しました。また、計算書類及び付属明細書につき検討を加え承認しました。

### 2 監査の結果

- ① この法人の会計の方法及びその結果は、相当であると認めます。
- ② 財産目録は、この法人の財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項はありません。
- ③ 貸借対照表は、この法人の財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項はありません。
- ④ 収支計算書は、法令及び定款に従い、この法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ⑤ 理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

カンボジアの新型コロナの流行はかなり収まってきたことで、講習会事業も再開している。

救急医療支援、疾病予防・健康管理事業活動での講習会事業を各地の州立病院で実施する予定である、成果が出てきており、カンボジア政府からも期待される事業であることを確認しました。2022年度の事業計画活動を引き続き継続し支援して行くことを承認します。

以上

2022年10月16日

特定非営利活動法人  
サイド・バイ・サイド・インターナショナル

監事 藤田 鉦則

この監査報告書の写しは、原本と相違ないことを証明します。

令和4年10月26日

東京都中央区日本橋本町3-8-5 日本橋本町松本ビル9F

特定非営利活動法人 サイド・バイ・サイド・インターナショナル

理事長 佐々木明子